



Embassy of Egypt
TOKYO



SCAN PYRAMIDS



HIP.INSTITUTE
HERITAGE
INNOVATION
PRESERVATION



SUPREME
COUNCIL OF
ANTIQUITIES



CAIRO
UNIVERSITY
FACULTY OF
ENGINEERING

科学技術が解き明かす大ピラミッドの秘密

ゲストスピーカー ハニー・ヒラル教授

カイロ大学工学部、スキャンピラミッドプロジェクトコーディネーター、

元エジプト高等教育・科学研究大臣

共同オーガナイザー 大城道則教授

駒澤大学文学部（日本）



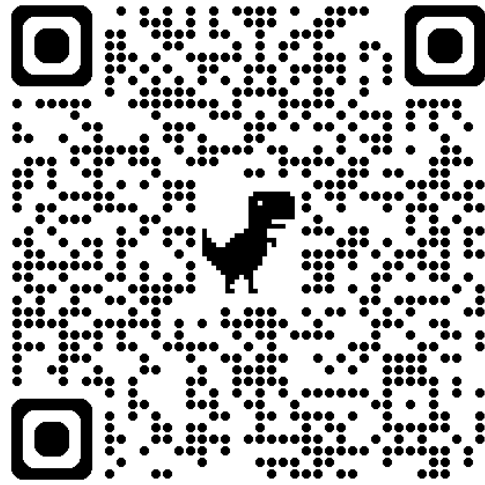
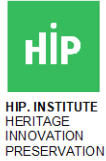
Live Streaming: 未定

日付 2025年2月17日東京時間
午後5時30分

会場 駒澤大学種月館3-207
（東京）



SCAN PYRAMIDS



要旨



スキャンピラミッド・プロジェクトは2015年に開始され、エジプトのカイロ大学工学部とフランスのHIP研究所が、ドイツ、日本、フランス、カナダの研究機関の協力を得て、エジプト考古最高評議会の監督下でコーディネートしている。スキャンピラミッド・プロジェクトは、非破壊技術を用いてギザのピラミッドの内部構造を調査し、どのように建造されたかをより深く理解することを目的としている。このプロジェクトは、ギザのクフ王のピラミッドで2つの発見をした： 2017年に発表されたスキャンピラミッド大空洞（SP-BV）と、2023年に発表されたスキャンピラミッド北壁回廊（SP-NFC）である。本講演では、ピラミッドの歴史、スキャンピラミッド・プロジェクト、使用された非破壊技術、現場計測、課題についての簡単な説明に加え、4500年間隠されていたクフ王ピラミッドのSP-BVとSP-NFCの発見における現代の非破壊技術の役割を主に取り上げる。